



ピロリ菌について



あなたの胃は健康ですか。

「ピロリ菌」。耳にしたことはありませんか？

ピロリ菌とは、ヘリコバクター・ピロリという細菌で、胃の粘膜に生息しています。飲み水や食べ物を介して感染するのではないかと考えられており、上下水道が完備していない時代に幼少期を過ごした方の多くがピロリ菌に感染しているといわれています。

ピロリ菌は長い時間をかけて慢性萎縮性胃炎を起こし、「胃潰瘍」「十二指腸潰瘍」「胃がん」など胃の病気の発生に関係すると考えられています。ピロリ菌の感染が確認された場合、除菌を行うことで胃潰瘍や胃がん発生のリスクを下げることができます。

是非、一度ピロリ菌の検査をされることをお勧め致します。

厚生連でのピロリ菌検査



① 日帰り人間ドックのオプション検査として検査できます。

- ・胃がんリスク検査

「ピロリ菌抗体検査」「ペプシノゲン検査」を測定して、胃がん発生の危険度を分類します。

(胃がん検診ではありませんので、胃がんを見つける検査ではありません。)

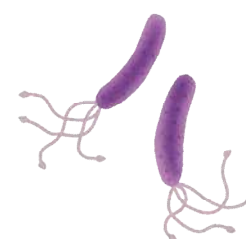
② 診療所でも検査しています。

- ・ピロリ菌抗体検査：ピロリ菌感染の有無を検査します。

(除菌後も陽性となる場合があります。)

- ・尿素呼気試験：ピロリ菌の存在の有無を検査します。

(除菌後の効果を判断できます。)



厚生連では、ピロリ菌除菌も行っておりますので、ピロリ菌の検査後、スムーズに除菌につなげることができます。



JA熊本厚生連健康管理センター 所長 栗津 雄一郎

TEL: 096 (328) 1256 FAX: 096 (328) 1229